

Excel を使った統計表の作成 / グラフを Word に貼ってレポートを作る

課題 1.

1. Report Folder  (X:) の From Teacher フォルダにある担当教員名のフォルダの中にある「各種統計資料」フォルダに統計データがある。ここから適当な資料をみつけて、何らかグラフを作成せよ。
2. グラフから何か簡単なコメント（例えば海上輸送量は年々増加していたが、1995 年には一度減っている、など）を付けよ。
3. グラフに必要な数値などは行、列ごと削除する。削除したい行や列を選択して、ホームメニューの「削除」を行えばよい。
4. 行や列の挿入は教科書 pp.136 以降を参照。
5. pp.114・117 の記述に従い、表示形式を変更し、体裁を整えよ。タイトルを大きくするなど見やすさに配慮すること。これらの作業が済めば印刷して提出。

サンプルデータの取り出し方

コンピュータ  を開き、その Report Folder (X:)  Report Folder (X:) をダブルクリックして開く。そこに表示される From Teacher と書かれたフォルダ  を開いて、多くのフォルダの中から講師名のフォルダをみつけて開く。続いて基礎実習初級フォルダを開いて、「各種統計データ」のフォルダの中にある Excel 文書ファイル  をダブルクリック。

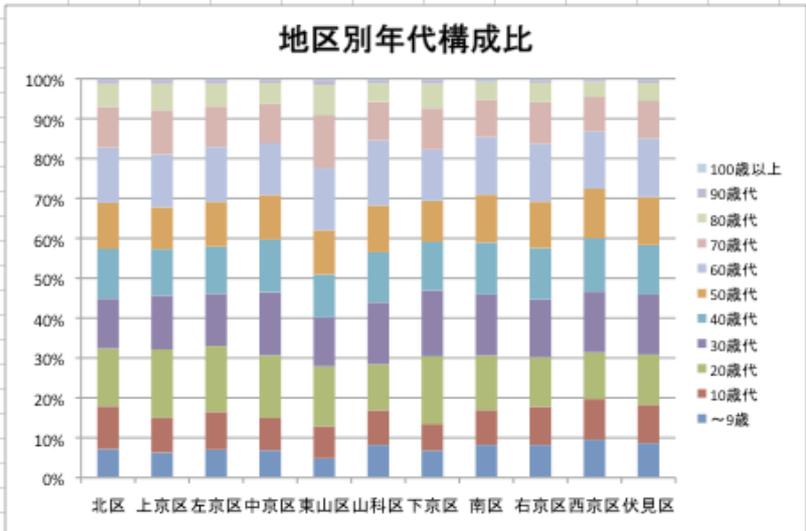
課題 2.

上の課題のために作ったグラフを Word に貼り付けて整形し、レポートとして作成する。

1. グラフを Word に貼り付ける方法は、教科書 p.188 以降を参照する。
2. 以前の実習内容を思い出して、あて先やタイトル、自分の情報の体裁（右寄せなど）を正しくすること。
3. グラフは真ん中寄せにすること。
4. pp.189 に説明されている形式のうち、今回は「図(拡張メタファイル)」の形式で貼り付けること。(pp.189 は表の貼り付けであるが、ここではグラフを貼る事)
5. データの出典情報を正しく記載すること。

	北区	上京区	左京区	中京区	東山区	山科区	下京区	南区	右京区	西京区	伏見区
～9歳	8,777	5,197	11,709	7,133	1,948	11,173	5,223	8,137	16,653	14,597	24,575
10歳代	13,015	7,169	15,783	8,414	3,255	11,850	5,111	8,673	19,418	15,519	27,344
20歳代	17,671	14,172	27,483	16,462	6,046	15,729	12,978	13,488	25,199	17,836	35,630
30歳代	15,170	11,152	21,906	16,502	4,962	21,018	12,651	15,153	29,274	23,320	42,507
40歳代	15,193	9,601	19,582	13,749	4,332	17,055	9,309	12,930	26,202	20,369	35,243
50歳代	14,057	8,653	18,782	11,664	4,486	15,966	7,859	11,877	23,489	18,936	34,078
60歳代	16,795	10,909	22,928	13,561	6,304	22,262	9,841	14,274	29,460	22,087	41,806
70歳代	12,479	9,200	16,855	10,254	5,339	13,092	7,959	9,259	21,089	13,047	26,598
80歳代	6,973	5,370	9,379	5,405	3,045	6,241	4,643	4,347	9,813	5,801	12,691
90歳代	1,551	1,084	2,093	1,094	596	1,520	969	832	1,999	1,154	2,868
100歳以上	55	28	96	26	21	71	36	15	55	40	113

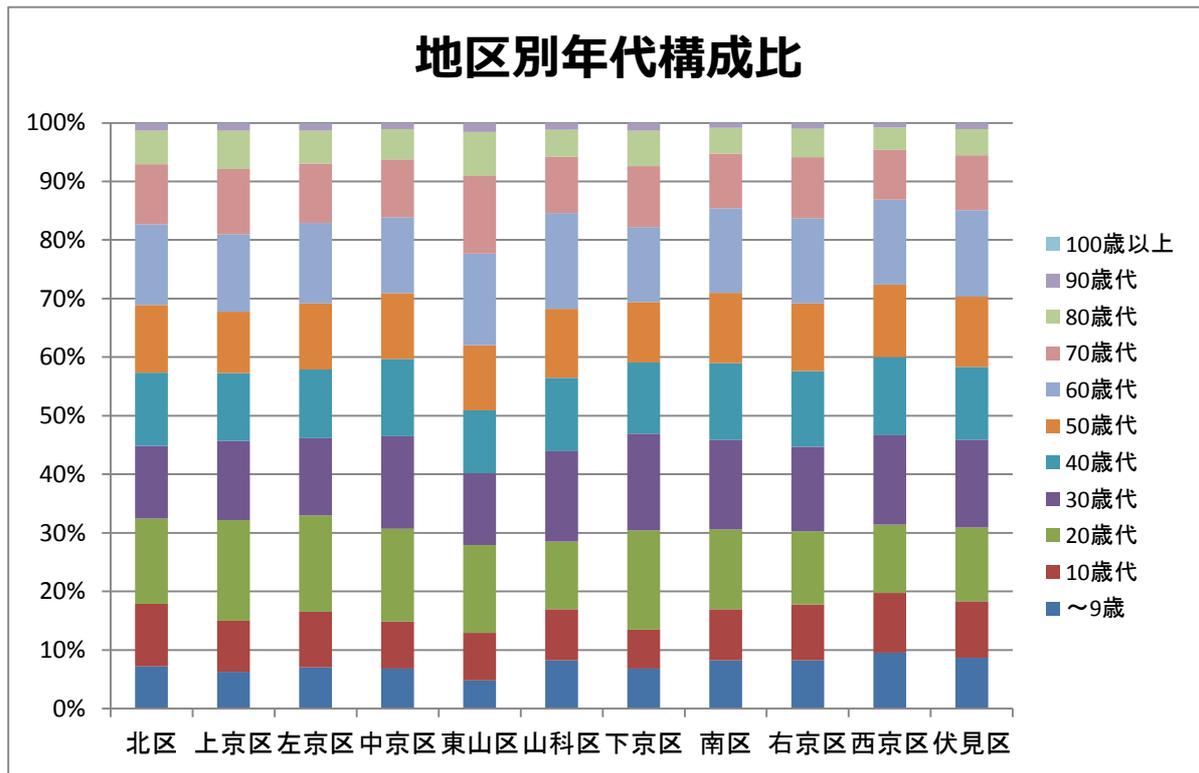
出典
<http://www.city.kyoto.jp/sogo/toukei/Population/Estimate/index.html>
 京都市の統計情報 推計人口



別紙のサンプルは、京都市の年齢別人口数の表から、必要なデータだけを含んだ表を作り出してからグラフ作成をさせている。具体的には、元データは各年齢ごとだったが、10 歳ごとの人口合計を計算した図のような表を作った。このように不要な行を消したり、必要な数値を計算して、わかりやすい情報の提示となるよう心がける。(例えばグラフを見る限り 80 歳以上はまとめても良さそうに思える。)

京都市の地区別年代構成比について

京都市の各地区における年代別の人口比率について調査した結果、以下のような構成となっていることが分かりましたのでここに報告します。



特徴：

1. 各地区によって、かなりのばらつきがあり、未成年人口が全体の 20%近いところもあれば、10%台前半のところもある。
2. 同様に 60 歳以上の高齢者が 30%を切るところから 40%近いところまで差がある。

出典：

京都市の統計情報 推計人口

平成 21 年 10 月 1 日現在の年齢（各歳）別推計人口<行政区・男女別>

<http://www.city.kyoto.jp/sogo/toukei/Population/Estimate/index.html>